

AQB方向チェッカー

【禁忌、禁止】

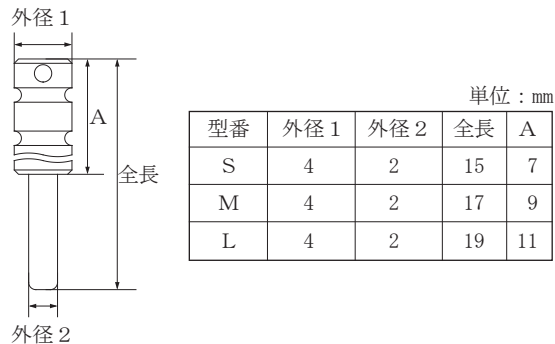
＜使用方法＞

- ・本品の加工・改造は行わないこと。（インプラント及び器具の破損や不適切な設置による術後に不良が発生するおそれがある。）
- ・本品が変形や破損した場合には使用しないこと。（インプラント及び器具の破損や不適切な設置による術後に不良が発生するおそれがある。）
- ・本品は、AQBインプラントシステム取扱説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

* 【形状・構造及び原理等】

- * 本品はAQBインプラント及びAQBABIインプラント用のツール器具である。

- ・本品の材質はチタンである。



【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの外科手術に用いる器具である。穿孔方向を確認する際に使用する。尚、本品は再使用可能である。

【使用方法等】

植立孔に挿入し、植立方向を確認する。この操作は手指にて行う。

【使用上の注意】

＜使用注意＞

- ・購入時は未滅菌の為、使用前に必ず洗浄・滅菌を行い、次回からの使用時にも同様に行うこと。

オートクレーブ可 121℃で20分間

- ・本品は、使用するまで常に滅菌後の汚染に注意し、手指・未滅菌の器具等で直接触れないこと。
- ・誤飲、誤嚥には十分注意すること。
- ・本品を使用する前には必ずサイズを確認すること。誤ったサイズでの使用は医療事故につながる危険性がある。
- ・長時間、生理食塩水に漬けておくと錆や変色の恐れがある。

＜重要な基本的注意＞

- ・本品の使用に際しては、使用前にAQBインプラント講習会に参加し、必要な知識と技術を確実に習得すること。また、必ずAQBインプラントシステム取扱説明書及び「器具のケアとメンテナンス」を参照の上で使用する、注意・指示事項に従うこと。
- ・本品の使用に際しては、血液の飛沫等による人体への影響を避けるため、公的機関が認可した防塵マスク、保護メガネ等を着用すること。
- ・滅菌の通則に従い、必ず滅菌を行うこと（オートクレーブ可）。
- ・術後は、使用、未使用にかかわらず所定の消毒・洗浄・滅菌を行うこと。
- ・器具の形態変更、改造等を行わないこと。
- ・本品は、AQBインプラントシステム取扱説明書に記載の用途

以外には使用しないこと。

- ・本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・本品は、汚染及び錆を防ぐため、清潔で湿度が高くない場所にて保管、管理すること。
- ・錆びる恐れがあるため、本品に水分が付着したまま保管しないこと。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 消毒用薬液、洗浄剤の濃度、浸せき時間、温度等使用方法は、各メーカーの指示に従い正しく使用すること。消毒用薬液としては次のものを推奨する。

グルタール製剤（ハイドリッド等）、グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテン等）、界面活性剤系薬液（塩化ベンゼトニウム液、塩化ベンザルコニウム液、両性界面活性剤等を含む薬液）は使用できませんが、これらの薬剤を含んでいても、防錆効果を謳っているものは使用可能である。但し、一部の防錆効果のある両性界面活性剤に長時間又は高温下で浸せきした場合、変色を起こす恐れがあるため注意すること。

- (2) 次の成分を含む消毒用薬液は、錆への影響が高いので使用しないこと。

塩素系薬剤（次亜塩素酸ナトリウム等）、過酸化水素系薬液（オキシドール等）、強酸性水、及び防錆効果のない界面活性剤系薬液（塩化ベンゼトニウム液、塩化ベンザルコニウム液、両性界面活性剤等）。

- (3) 乾熱滅菌は、高温になり劣化の原因になるので使用しないこと。
- (4) オートクレーブ滅菌の場合、機種・条件によっては滅菌バッグが湿った状態で乾燥工程が終了することがあり、その際、滅菌バッグと本品とが直接接していると錆が発生する原因となるので、AQBインプラント専用の滅菌ケース等を用いて本品と滅菌バッグとが直接接触しないようにして滅菌すること。
- (5) 錆びた製品は、汚染を引き起こす可能性があるため、錆びていない製品と一緒に滅菌しないこと。
- (6) 滅菌後は錆がないか点検し、錆が認められた場合には、新しいものと交換すること。
- (7) 錆びる恐れがあるため次のことについて留意すること。

- ・血液、骨が凝固付着したまま乾燥させないこと。
- ・最終洗浄は精製水を使用すること。
- ・湿度が高くて自然乾燥に時間を要する場合には、ドライヤー等で強制的に乾燥させること。
- ・汚れ、水分、洗浄剤等が付着したまま滅菌しないこと。
- ・オートクレーブ滅菌の場合、精製水を用い、水道水は使用しないこと。

- (8) 本品使用後は、すぐに消毒用薬液（上記(1)、(2)参照）又は消毒、防錆効果のある洗浄剤に浸せきし、その後、超音波洗浄器、ブラシ等を用いて洗浄し、付着物を完全に除去すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

AQB・ABIインプラント株式会社

製造元

AQB・ABIインプラント株式会社